

高信頼性ICタグ

現場からスタート

近代社会は分業の産物なのかも知れません。企画する人と実行する人は違うのだという軍隊方式はあちこちに見られます。これはこれで良い面もあるので全面否定はしませんが、だんだん権力に溺れて情報を待っている人がどんどん増えているかも。

新しいことはどこから生まれるのでしょうか。(株)R&Vの宇佐美光雄は、まず困っている人から、システムとして構築できる人から、代替えがないと認識している人から、コストについて解決できる人からかなと思っています。

これらの発想は現場にいる人から出てくるのではいつも思っています。困ったらほっぽり放しにしないでなにか解決策をトライしてみましよう。

現場で汗を流すと自ずからアイデアが出てくるのではと思います。机に座って資料作りもよいですが、たまには現場に出て苦労を肌で味わってみましよう。そして現場からスタートしましよう。